製品安全ニュース

vol.37

今月のトピックス

除雪機の取扱いにご注意ください！

昨年１２月に、消費者庁が除雪機の取扱いに関する注意喚起を行いました。

事故情報データバンクシステムには平成２３年１１月末時点で除雪機による事故が１６件登録されています。その中には、転倒、巻き込まれによる死亡事故など被害が重大なものがあります。
本格的な積雪シーズンに入り、除雪機を使用する機会が増える時期ですので、下記のポイントや各機関による注意喚起を参考にし、除雪機を使用する際は十分にご注意ください。

◆除雪機による事故を防ぐポイント

- ○ 作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読み、正しく使う。
- ○ 雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に止まってから作業を行う。
- ○ 発進時は、転倒して巻き込まれたり、除雪機と壁等の間に挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物に十分注意する。
- ○ 除雪作業中は、雪をとばす方向に人や車がいないこと、建物がないことを確認する。
- ○ 作業中の除雪機の周りには人を絶対に近づけないようにする。

◆各機関による注意喚起

- ○ 製品評価技術基盤機構（NITE）　「除雪機の事故」（2ページ目）
- ○ （社）日本農業機械工業会（除雪機安全協議会）　「除雪機による事故を防ごう！」（3ページ目）

◇ 平成23年12月の重大製品事故公表情報（消費者庁）

〔単位：件 〕

ガス機器・石油機器に関する事故	ガス機器・石油機器以外の製品に関する製品起因が疑われる事故						
		電子レンジ	電気冷蔵庫	電気ストーブ	自転車用空気入れ	その他	その他の主な製品の内訳
23	28	3	2	2	2	19	・電子あんか　・電気洗濯機 ・自転車用幼児座席　・ベッド ・投げ込み式湯沸器　・電気こんろ ・扇風機　・電気温風器 ・ﾎﾟｰﾀﾌﾞﾙＤＶＤﾌﾟﾚｰﾔｰ・IH調理器

※ 詳細な情報は、消費者庁のホームページをご覧ください。
（http://www.caa.go.jp/safety/index.html）

比較的安価な放射線測定器の性能について　（第２弾）

国民生活センターが実施した比較的安価な放射線測定器の商品テストについては製品安全ニュースvol.33でもお知らせしましたが、昨年１２月に第2回の商品テストの結果が公表されました。テストの対象は1万円～１０万円で購入できるもので、前回のテスト対象銘柄と重複しない5銘柄と、校正済の参考品1銘柄でした。

今回のテスト対象銘柄についても、食品・飲料水等が暫定規制値以下かどうかの測定はできないという結果が公表されました。
比較的安価な放射線測定器を使用して放射線を測定する場合は、機器の取扱方法や特性を理解した上で行い、得られた結果は公的な機関から公表されているデータ等も参考にして、総合的に判断することが良いでしょう。

国民生活センター公表資料　http://www.kokusen.go.jp/test/data/s_test/n-20111222_1.html

【発 行】 長野県 企画部 消費生活室
電　　話：０２６－２２３－６７７０
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.nagano-shohi.net/seihin-anzen/

除雪機の事故

事故の概要

【事例①】除雪作業中に転倒し、雪かき部分に巻き込まれて死亡した。
【事例②】除雪機と建物の間に挟まれ、病院に運ばれたが死亡した。
【事例③】シュータ部に詰まった雪を手で取り除いていたら、回転部に右腕を巻き込まれて重傷を負った。

事故の原因

【事例①】安全装置（デッドマンクラッチ）が働かないようにしていたため、転倒して手を離した際に除雪機が停止しなかったものです。
【事例②】後退させる際に操作を誤って除雪機と壁との間に挟まれたものです。
【事例③】エンジンをつけたまま、雪かき棒を使わずに手で取り除こうとしたため腕を巻き込まれたものです。

事故防止のために

◆デッドマンクラッチ等の安全装置は無効化せずに、正しく使用してください。また、緊急停止スイッチを必ず装着してください。
◆雪詰まりを取り除く際は、エンジンを停止して回転部分が止まったことを確認してから、雪かき棒で作業してください。
◆雪上は足元が非常に滑りやすいので、後方への移動や斜面で作業する際は、転倒に注意してください。
◆走行する際には、壁や障害物に注意してください。
◆作業をする場所の安全を確認し、子どもを決して近づけないでください。

nite 製品安全センター

除雪機による 事故を防ごう!

使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

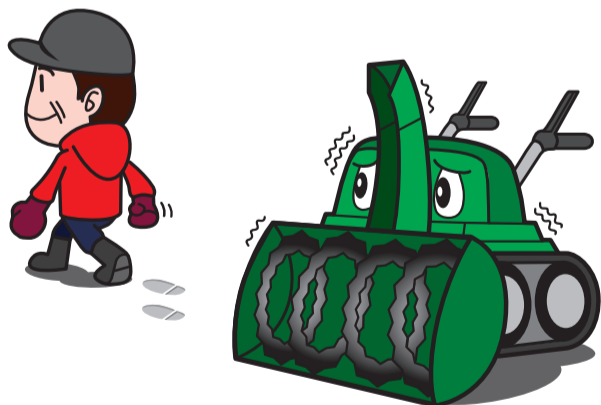
人がいる時は使わない!

作業中は絶対に
まわりに人を近づかせない。

雪かき棒を使って!

雪詰まりを取り除く時は、エンジンを
停止し必ず雪かき棒を使う。

エンジンを掛けたまま離れない!

作業の時以外は、
必ずエンジンを停止する。

後方注意!

後進する時は、足もとや
後方の障害物に気をつける。

必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解してください。
搭載された安全機構の使い方を理解し、正しく利用してください。

除雪機 安全規格 SSS B104-2009

除雪機安全協議会では「歩行型ロータリ除雪機の安全規格」を策定し、普及に努めています。

除雪機安全協議会
社団法人 日本農業機械工業会

http://www.jfmma.or.jp/

除雪機安全協議会 検索